

## 町民の声への回答

タイトル：仮に弾道ミサイルが落下する場合の地下施設避難について

### 【回答】

仮に弾道ミサイルが落下する場合、屋外にいるときは近くのできるだけ頑丈な建物(鉄筋コンクリート造等)や地下への避難をお願いしています。

これは、ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるためには、屋内(できるだけ頑丈な建物)や地下街、地下駅舎などの地下施設が有効だからです。しかし、鳥取県下において地下施設の場所は限られ、残念ながら八頭町内では皆無な状態です。

仮に弾道ミサイルが落下する場合、発射から10分程度で到着しますので、屋外にいるときは、すぐに近くの頑丈な建物に避難するか、近くに適切な建物がなければ、物陰に身を隠すか、地面に伏して頭部を守ってください。

また、屋内にいる場合は窓のある部屋から離れ、できれば窓のない部屋等へ避難をお願いします。そして、テレビ、ラジオ、インターネット等での情報収集に努めてください。